

H24 年漁期のあかいか(ソデイカ)漁業について

今漁期(H24 年漁期)のあかいか(ソデイカ)漁業について取りまとめましたので、お知らせします。

1 平成 24 年漁期の漁況

【兵庫県下各漁協(支所)の漁獲】

平成 24 年(2012 年)の漁獲量(速報値)は、但馬漁協津居山支所 55.5 トン(2011 年は 6.6 トン)、竹野支所 31.2 トン(同 4.6 トン)、柴山支所 33.5 トン(同 7.9 トン)、香住本所 178.5 トン(同 14.4 トン)、浜坂漁協 64.8 トン(同 2.0 トン)、**合計 363.5 トン(同 35.4 トン)**となり、**深刻な不漁であった昨年の約 10 倍、近年の平均な値(200 トン)と比較しても約 1.5 倍**の水揚げでした(図 1)。

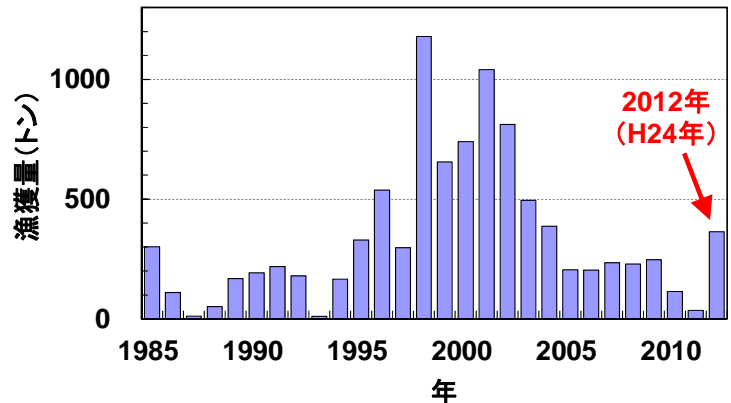


図 1 あかいか(ソデイカ)漁獲量の推移(但馬全体)

2 価格の推移

漁獲量が前年を大きく上回ったことから、県下全域の漁獲金額(速報値)も、合計 1 億 1,833 万円(前年比 394.1%)となりました。一方、県下全域の平均単価(1kg あたり)は、**9 月が 522 円、12 月には 195 円まで低下**し、前年比 38.0%と極めて低調に推移しました(図 2)。

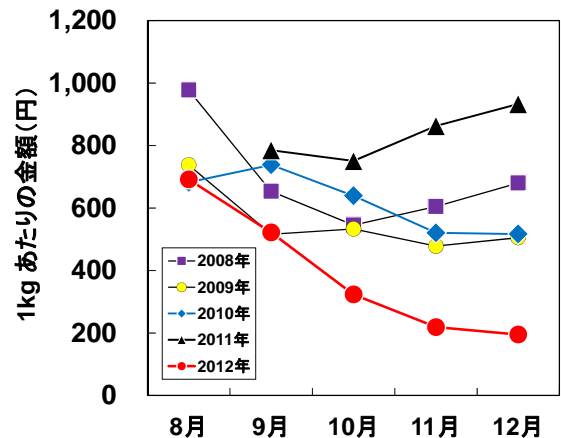


図 2 あかいか(ソデイカ)平均単価の推移(但馬全体)

①**来遊水準**：「過去 5 年平均および 10 年平均と比べて、いずれも「多め」で推移。「昨年に比べて、「かなり多め」の漁獲が見込まれる」と予報(7 月)。

結果：→ ○：漁獲量は過去 5 年、10 年平均および昨年を上回りました。

②**平均漁獲量**：「1 日 1 隻あたりの漁獲量(9~11 月平均)は、140~150 kg 程度となる見込み」と予報。

結果：→ △：9~11 月の 1 日 1 隻当たりの平均漁獲量は 257 kg で、予測を上回る好漁でした。

③**漁場**：「山陰・若狭沖冷水域の張り出しは平年並み、沿岸域に比較的良好な漁場が形成される」と予報(7 月)。

結果：→ △：冷水域の張り出しは弱めの傾向が続きましたが、沿岸域では良好な漁場が形成されました。

：「冷水域は、但馬沿岸域(~36° N 以南)に張り出す可能性は小さい。概ね 36° N 以南では 100m 深の水温が 15°C を上回り、好漁場が形成される」と予報(10 月)。

結果：→ ○：冷水域の勢力は弱く、但馬沿岸域の 100m 深の水温は 15°C を上回っていました。

*** 今後も、引き続き調査へのご協力をよろしくお願いいたします。**

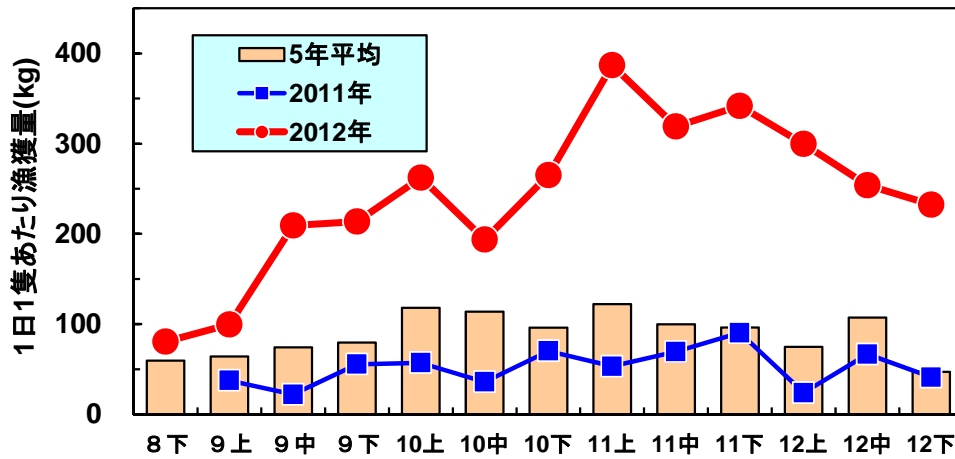


図3 来遊量指標(但馬漁協香住本所の1日1隻あたり平均漁獲量)の旬別推移

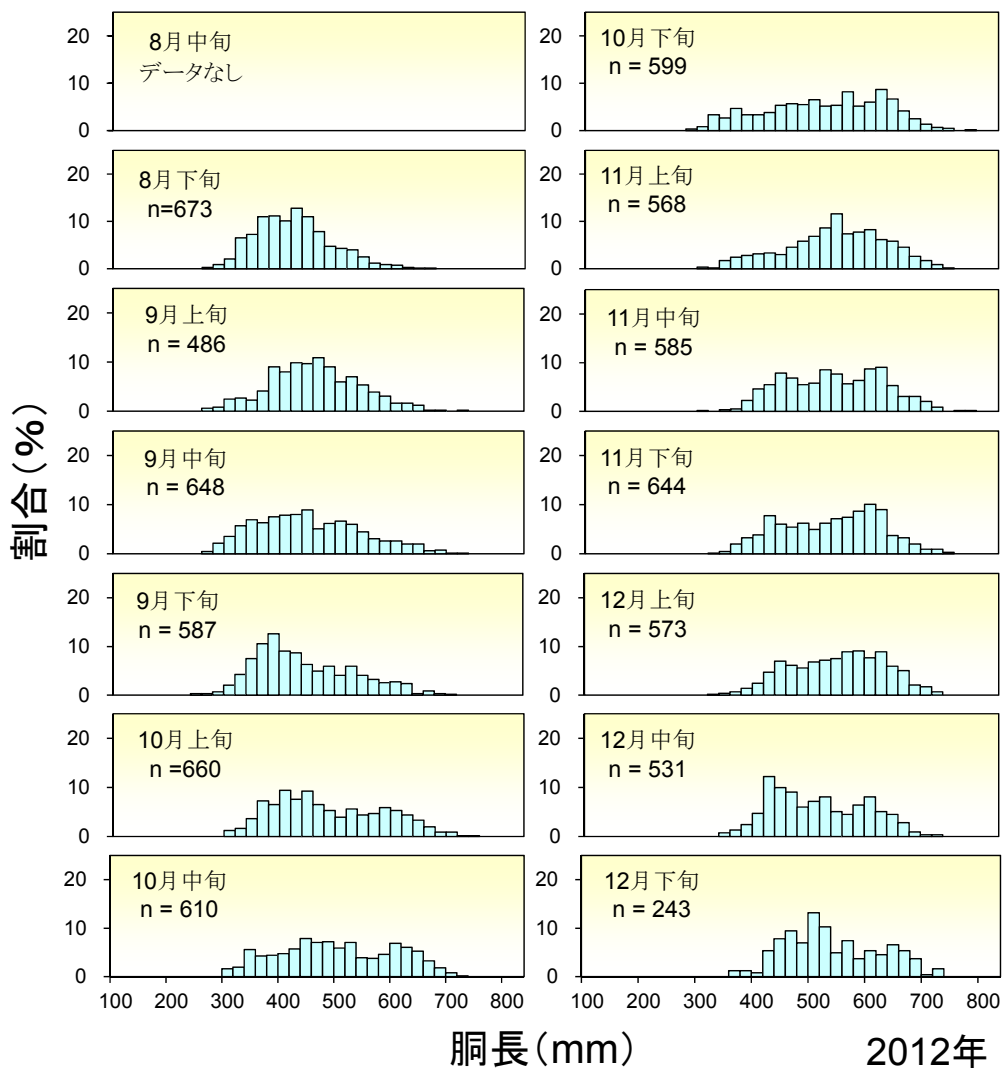


図4 JF 但馬漁協香住本所に水揚げされたあかいか(ソデイカ)の体長組成

* nはその旬に測定したイカの数を示します。

* なお、胴の長さを体重に換算すると、概ね次のとおりとなります。

300mm=1.0kg、400mm=2.4kg、500mm=4.7kg、600mm=8.0kg、700mm=12.7kg、800mm=19.0kg